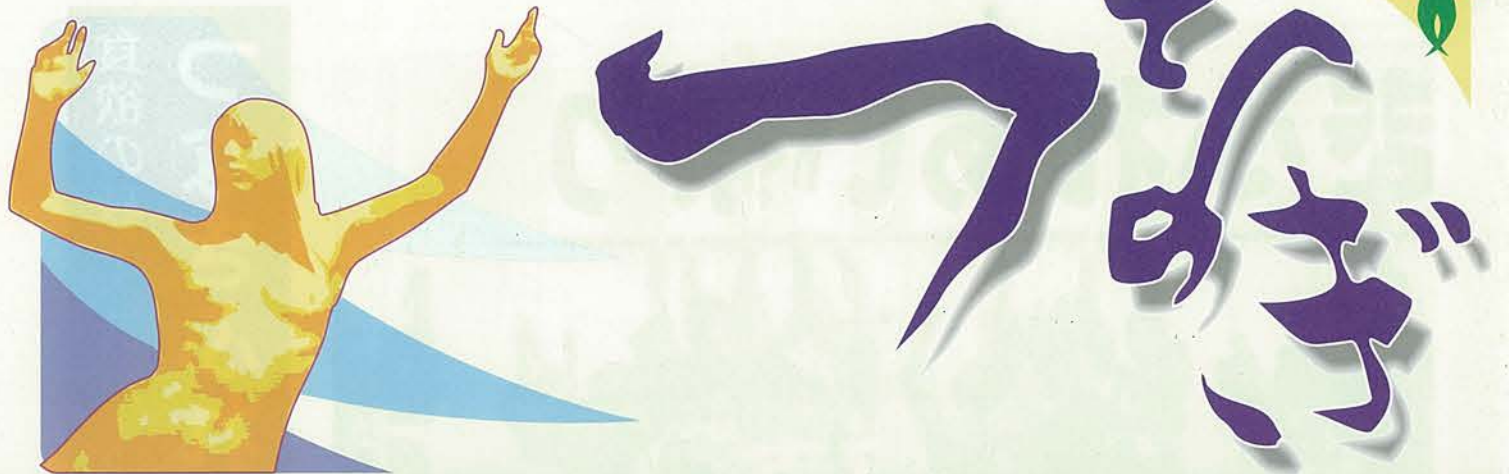


緑と彫刻のある町



十三夜のお月さまに祈りを込めて・・・（8ページに関連記事）

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

12月の行事

- 開催中 坂本寧展「情熱の鼓動」（美術館～12月3日）
- 5日（火）第2回区長会（役場3階会議室）
- 6日（水）キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付
- 8日（金）人権相談（役場1階和室）
- 9日（土）つなぎ朝市（グリーンゲート広場周辺）
- 9日（土）みかんフェア（グリーンゲート～10日）
- 9日（土）葦北郡小中学校こども美術展（美術館～1月14日）
- 14日（木）12月議会定例会予定（～15日）
- 20日（水）キラキラ☆クラブ・母子健康手帳交付
- 28日（木）官公庁御用納め
- 29日（金）消防団年末特別警戒（～30日）

2006
Vol.491
12

PublicRelation 2006 12

発行 ■ 熊本県津奈木町役場 編集 ■ 総務課

TEL 0966-5692
0966-7831

熊本県葦北郡津奈木町大字小津奈木2-123
印刷 ■ 旭印刷株式会社

21世紀は
お任せ!

赤ちゃん
こんにちは!!



パパ 司さん ママ 江利子さん

しんだて
新立ひなたちゃん
(丸岡地区)
平成17年4月21日生まれ

パパから一言

お兄ちゃんと仲良く、元気にすくすく育ってね。

たぐち まさと
田口 雅人くん
(古中尾地区)
平成17年3月23日生まれ

ママから一言

二人のお姉ちゃんに
かわいがられて、たくましく大きくなってね。



パパ 裕二さん ママ 晴美さん

ご寄附・ご芳志お礼
(敬称略)

◎社会福祉協議会へ

【香典返し】

地区名	世帯主・喪主	故人
小津奈木	石田雅典	リヲ
中尾	福田辰義	ミツエ
桜戸	浦口満	マサヲ
福浦	安田ハル工	己之助
倉谷	前田耕平	愛子

以上の方々から金一封をご寄附いただきました。ご意志に添い有効に活用させていただきますとともに故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

町の人口と世帯数

(平成18年11月1日現在)

人口総数	5,558	(- 3)
(男)	2,646	(- 3)
(女)	2,912	(+ 0)
世帯数	2,017	(+ 2)

編集後記

11月22日「良い夫婦の日」はいかがお過ごしになったでしょうか。ということで、今回は「良い夫婦」シリーズ第2弾をお届けします。私は、22日は特に何もなかったのですが、次の日の23日に「1日署長」ならぬ「1日主夫」を体験しました。そこでわかったこと…「主婦はほんとに大変だ」ということ。朝起きて朝食を作り（お茶漬け）、その後、仕事の妻を涙ながらに見送りつつ、洗濯開始（2まわし）。雨のため布団は軒下で軽くバタバタした後、室内干し。そして掃除…つい本気になってしまい、あっという間にお昼前。ごりやいかなと思ひ、急いで昼食はラーメン。そして午後からお買い物…でも食料品をかうのにもひと苦労…豆腐の売り場がわからず…結局夕食は作れずじまい。要領が悪いのも大きな原因かも知れませんが、そりゃあもう大変でした。わたくし男女共同参画の仕事もやっております。ただ家事を手伝うことが男女共同参画ではありませんが、こんなに大変ならば、まずはそこから始めてもいいかもしれませんね! (daidakofu)

津奈木町ホームページ: http://portal.kumamoto-net.ne.jp/town_tsunagi/

PICK UP

地区のお祭り&イベント情報

平国地区 天子宫大祭



11月8日、平国地区の天子宫神社で、天子宫大祭が開かれました。大人力士による奉納相撲をはじめ、平国小学校男子児童による相撲大会や赤ちゃんの土俵入りなどが行われました。

染竹地区 十三夜祭り



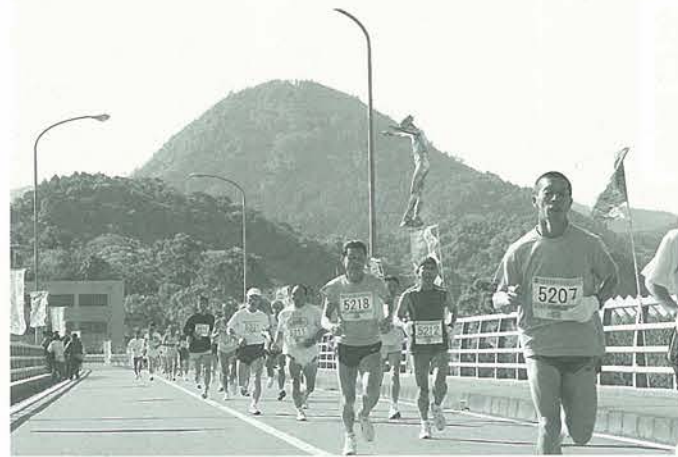
11月5日、染竹地区の津奈木小学校駐車場で十三夜祭りが開かれ、十三夜のお月さまに対する豊作祈願のお祈りをはじめ、綱引きや地元小学生による相撲などが行われました。

川内地区 デコボンバレー大会



10月29日、川内地区の田んぼで「デコボンバレー大会」が開かれました。これは都市との交流や地元産品のPR等をねらいに昨年から実施しているもので、今年も遠方より多くの参加がありました。

※上記のほかにも、赤崎地区における将軍神社祭りなど、各地区で多くの行事・イベントが行われました。



▲昨年からコースを舞鶴城公園から川内地区方面へと変更したブロンズマラソン大会には663人の参加がありました。



▲獲ったどー！晩ご飯争奪（!?）魚のつかみ取り大会！



▲こども遊園地コーナーも大賑わい。



▲今年はステージ部門にデカレッドも登場！子ども達と楽しいゲームなどを行いました。



▶「餅投げ」では2日間で4俵の餅が振舞われました。

すくいなど楽しさいっぱいの「こども遊園地」、家族や友達で木の温もりを感じながらオリジナルの机などを作成する「木工教室」など各種団体で考えられた各コーナーは大勢の人で大盛況でした。B&G体育館では、文化協会加盟団体による絵画、陶芸などの作品や、町内の園児、小中学生の絵画、書道作品が展示されました。また、温泉四季彩で「優待券ハシつかみ大会」、グリーンゲイトで特売イベントが開催されるなど、町全体で祭りを盛り上げました。2日目の12日には、恒例の「ブロンズマラソン大会」が開催され、3km・5km・10km・ファミリーの部に663人の選手が参加。彫刻をバックに気持ちのいい汗を流しました。さらに夜には、文化センターで、コーラス、舞踊、カラオケなどステージ発表が行われ、満員の会場からは大きな歓声があがっていました。

このお祭りに協力くださいました各種団体の皆様、本当にお疲れさまでした。来年もガンバリましょう。



▲赤崎小学校全校児童による「赤崎太鼓」。太鼓は海に浮かぶブイを使います。



▲あいにくの雨でもさすがは本物!? 会場は一気に大フィーバー!



▲平国小学校児童による伝統芸能「平国六方踊り」。「短気は損気。自分自身の損」の口上に自己を省みつつ…。



▶農林女性部による「餅つき」の様子。あんこ餅やデコボン餅を販売しました。



▶会場には、「家菜つなぎ隊」の新鮮な野菜など数々の特産品が並びました。

11月11日・12日の2日間、総合グラウンドをメイン会場に「ふれあい祭り2006」が開かれました。11日は、時折強い雨が降るあいにくの天気となりましたが、ブロンズマラソンが行われた12日は晴天に恵まれ、2日間で約8000人の来場者が様々な催しを楽しみました。

総合グラウンドの特設ステージでは、津奈木幼稚園のマスゲームを皮切りに、津南保育園・水俣保育園児の「ドリル演奏」、津奈木保育園児の太鼓演奏、そして祭りには欠かせない「舞鶴太鼓」の演奏や赤崎小の赤崎太鼓、平国小の平国六方踊りが行われました。1日目のステージの締めくくりには郷ひろみものまねショー、2日目には新規イベントとして「デカレッドと遊ぼう」も開催され、来場者も大変喜んでいました。会場内では、新米・野菜の即売、餅つきやたい飯・えび飯・とり飯など地元の味が楽しめる「物産展・ふるさとの味コーナー」や、射的・金魚

つなぎ温泉四季彩 & グリーンゲイト & つなぎ美術館 INFORMATION

つなぎ美術館から

『葦北郡小中学校こども美術展』のお知らせ

- ・日 時：12月9日～平成19年1月14日
- ・場 所：つなぎ美術館1階展示室
- ・観覧料：無料
- 問い合わせ ☎61-2222

年末年始の休館日のお知らせ

- つなぎ温泉四季彩 12月31日～1月1日
- グリーンゲイト 12月31日～1月1日
(2階とれびあは12月31日～1月2日までお休み)
- つなぎ美術館 12月28日～1月4日
(モノレールは12月28日～1月1日が運休)

グリーンゲイトから

『みかんフェア』のお知らせ

- ・日 時：12月9日～10日
- ・内 容：
 - 加温デコボン10玉化粧箱入り 3,980円
(糖度13%以上、酸味1%以下)
 - スウィートスプリング 5kg箱入り2,000円
 - スウィートスプリング10kg箱入り3,500円
(青い外見からは想像もできないさっぱりした甘さが自慢です)
- 以上のみかんを初売りします！
お歳暮にいかがですか？
- 問い合わせ ☎78-2000

あなたの「地域づくり」を応援

水俣芦北地域振興財団地域振興事業助成金を募集します！

- 対象者
 - 町内に事務所を置き、組織及び責任の所在が明確な民間団体等
- 対象となる事業
 - ①地域の産業の振興に関する事業
 - ②地域住民等の自主的な地域づくり活動を支援する事業
 - ③その他地域の再生・振興を図るために必要な事業
- 助成限度額 200万円
- 事業期間 平成19年4月～平成20年3月
- 申込締切 平成18年12月22日(金)
- 問い合わせ先
 - 役場振興課自立振興班 ☎78-3111 (224)
 - ※申請予定の方はお早めにご相談ください。

つなぎ男女共同参画通信VOL. 2

「いま、なんで男女共同参画なのか？」

男女共同参画づくりが必要となる理由には、大きく3つ(①人権の尊重、②社会経済情勢への対応、③魅力ある地域社会づくり)あると言われています。今回は「①人権の尊重」の面から男女共同参画の必要性を考えてみましょう。

現在の日本では、憲法をはじめ、教育基本法、労働基準法、民法のうえでは「男女平等」が保障された形になっています。しかし現実には、職場における昇進・昇格、家庭における家事や育児・介護にともなう負担、地域における慣習など女性にとって不利な面が少なくありません。また、ドメスティックバイオレンスやセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為などの女性の人権を侵害する行為も見られます。以上から「男女共同参画」によって「男女平等」の意識を浸透させる必要があるのです。

今回は「②社会経済情勢への対応」の面から考えます。

●問い合わせ先 総務課 ☎78-3111 (214、216)

年末年始のごみ収集・し尿くみ取りについて

■年末の最終ごみ収集日(燃えるごみ・生ごみ)

本町地区 12月26日(火)まで

海浜地区 12月28日(木)まで

■年末の粗大ゴミの持ち込み(有料)

12月28日(木)までの水曜日を除いた毎日

(受付時間は、午前9時から午後3時まで)

■年始は1月4日(木)からごみ収集開始

■年末年始のし尿くみ取り

年末は、全地区12月28日(木)まで

年始は、全地区1月4日(木)から

※年末年始は混雑します。お早めに申し込みください。

●問い合わせ先

ごみについて 住民課住民班 ☎78-3111 (113)

し尿について 水俣芦北広域行政事務組合業務課 ☎78-2584

※詳細は「ごみ収集計画表」を参照ください。

☎82-3913

秋の叙勲

道

一

筋

瑞宝単光章を本町から2名の方が受章

●受章者紹介

山口憲治さん (平国下地区)



山口さんは、昭和40年12月、合串港防波堤灯台火災監視協力者として委嘱を受けました。それ以来、家業のかたわら41年の永きにわたり、強い責任感をもって灯台管理に精励されました。話を聞くと、時には夜中に見回り依頼の連絡が入ることもあるそうで、この度の受章は、そのように永年、航行船舶の安全確保等に貢献されたことによる受章です。

●受章者紹介

竹本力子さん (古川地区)



竹本さんは、昭和48年1月に民生委員児童委員に委嘱されて以来、34年の永きにわたり強い責任感と使命感をもって職務に精励されました。中でも、町民生委員児童委員協議会長として町社会福祉協議会の発展に尽力されるなど、高齢者福祉・子育て・青少年健全育成等にわたる幅広い分野において活躍されています。この度の受章は、永年の社会福祉功労を認められたことによるものです。

八代中小企業記帳指導協議会会長賞を受賞

『税への意識』

全国納税貯蓄組合連合会が主催した中学生の「税についての作文」において、津奈木中学校3年の稲村恒亮くんが八代中小企業記帳指導協議会会長賞を受賞しました。ここに作文を紹介します。



税ってどんなもの？と、いきなり質問してみよう。そうすると、ほとんどの人が悪いイメージで考えるでしょう。例えば、「買い物をしたときに余分にお金を払わなくてはいけない」とか、「働いても税を納めてお金がたまらない」「税がなければその分いろいろ買える」等が言われます。実際に、公民の授業で先生に質問をされましたが、クラス全体で、「ない方がいい」という答えが多かったです。

しかし、税の本当の意味を考えたらどうでしょう。税の使い道は大きく分けて11あり、教育費、公債費、土木費、農林水産業費、民生費、警察費、衛生費、消防費、総務費、商工費、その他という使い方があります。そして、その全てが私達、つまり国民のために使われています。これらのことを考えると、私達は税というお金を払って自分達で、よりよい生活にしていけるようなものです。

しかし、税を払わなくなる人が増えてしまったらどうでしょうか。税をとらなくなる。それは、今まで税を使っていた事の資金がなくなってしまい、それまで以上の生活ができなくなります。それどころか、逆に悪化してしまうことが多いです。僕は学生です。その学生にとっては、税の使い道の一つ。教育費の資金がなくなると、今まで普通に使っていた学校や図書館、体育館にプールこの設備が十分に使えなくなります。そうなってしまうと全国の学生達は環境の良い中で学習ができなくなってしまいます。すると、同時に意欲もなくなり学力低下も進むことになっていきます。そして、これからの日本を担う若者達の状況が悪くなると考えられます。一つだけでこうなるのに、他にも悪化することが起こると、そのうち所々で荒れてしまうでしょう。

でも、そんなことが起こらないように、日本国憲法第30条、「国民は法律の定めるところにより納税の義務を負ふ」となっています。

日頃は、「税なんて面倒だ」と思ってしまいます。でも結局は自分達で資金を出して自分達でより良い生活にしていけるのです。そのためには使い方も国民が納得できるような良い事で税金を使ってほしいですね。

人権相談について

家庭内のごとく、相続・遺言、金銭問題など、心配ごとなどがありましたら、お気軽に相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

●日時

12月8日(金)

午前10時～午後3時

●場所 役場1階和室

●問い合わせ先

総務課総務班

☎78-3111(213)

「第23回戦傷病者の妻に対する特別給付金」について

●対象者

①平成18年5月に国庫債券の最終償還を迎えた「第18回戦傷病者の妻に対する特別給付金」または、「第20回戦傷病者の妻に対する特別給付金」の受給権を有していた方
※ただし、平成15年4月1日以降に、戦傷病者の方がお亡くなりになった場合は、対象外となります。
②平成13年4月2日から平成15年4月1日の間に新たに戦傷病者の妻となった方

●受付期間
平成18年10月2日～
平成21年9月30日

●受付窓口 住民課福祉班

三種混合予防接種の接種間隔について

三種混合予防接種は、1期初回を3週間から8週間までの間隔で3回、1期追加は3回終了後6か月以上の間隔をあけて1回接種します。こともさんが体調の良い時に、なるべく以上のような間隔で接種しましょう。

国民年金の現況届の提出について

いままでは国民年金の現況届(ハガキ)を、年に1回、誕生日に出していたいただいておりましたが、今年10月から受給者の皆様の現況(生存)確認は住民基本台帳ネットワークを活用して行うことになりました。これにより、12月生まれの方から現況届の提出は原則として不要になります。ただし、次の方はこれ以後も現況届の提出が必要です。
①社会保険庁で保有している

本人基本情報(氏名、性別、生年月日、住所)と住民基本台帳ネットワークの情報が相違し、住民票コードを確認できない方
②外国籍(外国人登録)の方
③外国に居住している方
また、次の場合は、現況届以外の届が引き続き必要です。

①加給年金額を受けられている場合は「生計維持確認届」
②障害の程度の確認のために「診断書」の提出が必要とき
※提出が必要な届出は、社会保険業務センターから受給者の皆様へ送付されます。

●問い合わせ先

八代社会保険事務所

☎0965-356115

住民票コードを記載した住民票の写し等の交付に係る留意事項について

本年度から年金支給機関において、住民基本台帳ネットワークを活用して本人確認情報を取得するようになりまします。しかし、年金支給機関が保有している情報と住民基本台帳ネットワークで保有して

いる情報が一致しない場合、年金支給機関は対象者の本人確認情報を取得できません。この場合、年金支給機関が対象者に住民票コードを届け出るよう求めることがあります。

①請求できる方
本人又は同一世帯の方(親族でも別世帯の方は請求できません)
②請求の際に必要なもの
免許証・住民基本台帳カード・保険証その他本人確認が出来るもの(本人であつても書類等で確認できない場合は発行できません)及び印鑑

●問い合わせ先
住民課住民班
☎78-3111(115)

熊本県特定不妊治療費の助成期間が延長されました

●対象治療法
体外受精及び顕微授精

●給付内容
1年度につき上限10万円
●助成期間
通算「2年度」から「5年度」へ拡大
●助成対象者
体外受精及び顕微授精以外の治療法では妊娠の可能性がないと医師に診断された県内(熊本市を除く)に住む戸籍上の夫婦。

●本年度は、治療終了日が平成18年4月1日～平成19年3月31日の方が対象。平成19年3月末までに必ず申請してください。
●所得制限あり(夫婦合算した所得額が650万円未満)
●申請方法
治療終了後、県保健所に備えてある申請書と受診証明書に住民票、戸籍謄本又は外国人登録原票記載事項証明書、夫婦の所得証明書を添えて最寄りの保健所へ提出してください。

※指定医療機関等の詳細は、水俣保健所保健予防課(☎63-4104)又は県庁健康づくり推進課(☎096-33-2209・内線7077)へ問い合わせください。

難病患者及び家族の交流会及び学習会を次のとおり開催します

日 時	場 所	内 容	申 込 日
12月12日(火) 午後1時半～3時半	芦北町きずなの里	カラオケ(1曲100円)	12月8日(金)
12月19日(火) 午後1時半～3時半	水俣保健所	栄養の勉強とクリスマス会	12月15日(金)

●問い合わせ先

水俣保健所保健予防課

☎63-4104

県税の夜間・休日窓口を開設します

県芦北地域振興局では、年末の多忙な期間に合わせて夜間・休日窓口として1階の

税務課窓口を開設します。どうぞ御利用ください。

【夜間窓口】

●期日

12月の毎週火・木曜日(28日を除く)

●時間

午後8時まで

【休日窓口】

●期日

12月10日(日)・24日(日)

●時間

午前9時～午後5時

●問い合わせ先

県芦北地域振興局税務課

夜間・休日窓口電話

☎82-2317

危険物取扱者試験(全類)について

本年度第3回目の危険物取扱者試験が実施されます。

●試験日

平成19年2月18日(日)

●試験会場 熊本市

●願書受付期間

平成19年1月4日～11日

●問い合わせ先

水俣芦北広域行政事務組合

消防本部予防課

☎63-1192

平成19年度保育所入所者を募集します！ ●住民課福祉班 ☎78-3111(116)

□入所実施方針

保育所へ入所できる児童は、両親いずれも(両親と別居している場合には児童の面倒を見ている者)が、その監護すべき児童の保護養育等が困難な場合で、保育の実施基準に基づいて入所決定いたします。

□募集定員

津奈木保育園90名、津南保育園90名

※その他の市町村の保育所へも入所できますが、協議が必要となりますので、詳しくは役場窓口へお尋ねください！

□入所資格

津奈木町に住所を有し、入所実施基準に該当する児童

□入所申請受付期間

平成18年12月1日(金)から平成19年1月19日(金)

□入所手続

入所申込書の他、各添付書類(役場窓口、各保育所備付)を住民課福祉班、又は各保育所へ提出してください。
※給与所得、確定申告を行っておられる方は、源泉徴収表の写し、確定申告書の写しが必要となりますので申込書に添付ください。また、平成18年1月1日に本町に住所がなかった方は、前住所地の役所税務課等において、課税台帳記載事項証明又は所得証明を請求され申込書に添付して下さい。

※なお、保護者面接調査につきましては、平成19年2月に実施予定です。

農業委員会委員選挙人名簿登載申請書の提出について

選挙管理委員会では、毎年1月1日現在で、選挙資格を調査し、農業委員会選挙人名簿の調製を行っています。本年も「登載申請書」を自治区長を通じて配布しますので、登載申請される方は、自治区長へ平成19年1月8日(月)まで、農業委員会へは平成19年1月10日(水)までに提出してください。

●問い合わせ先

農業委員会事務局 ☎78-3111(251・252)

◆有権者資格

平成19年3月31日現在で満20歳以上で次に該当する者です。

- ①10アール以上の農地を耕作経営している者
- ②①の同居親族又はその配偶者で耕作従事日数が年間おおむね60日以上ある者